



松山市生活支援体制整備事業における生活支援コーディネーターが松山市内の地域を訪ねて取材した、つながり・支え合う地域の多様な取り組みを『地域のお宝』としてご紹介します。

取材先

石井西地区 古川町内会

認知症徘徊高齢者の搜索・声かけ訓練「声かけようや」



認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを目指して、古川町内会と石井西地区社会福祉協議会による「認知症徘徊高齢者搜索・声かけ訓練」が開催されました。地域包括支援センター石井・浮穴・久谷や民生児童委員の皆さん等、関係団体の協力を得て、100名を超える地域住民が参加。「驚かせない・急がせない・自尊心を傷つけない」という3つの声かけのポイントを学んだ後、町内で認知症の方が行方不明になったケースを想定し、搜索を開始。搜索対象者を発見すると、声かけを実践していきます。地区の小学校で「認知症キッズサポーター養成講座」を受講した子ども達も保護者と参加されており、地域全体で認知症に対する理解促進に取り組まれていました。

生活支援コーディネーターのここがポイント！

認知症になっても安心して暮らせる地域づくりが、地域住民の皆さんを中心に展開されています。石井西地区では、「認知症キッズサポーター養成講座」を受けた小学生も参加する等、認知症理解に関する地域活動を通じて、世代を超えた地域交流の輪が広がっていると感じます。



地域の取り組みを教えてください！

「へこまんくんといく！」では、松山市内の実践を募集しています。「私たちはこんな工夫をして、気にかけている」など、あなたの地域の支え合いの取り組みを教えてください。情報をお持ちの方は右記のお問い合わせ先まで！

お問い合わせ先

松山市社会福祉協議会 地域福祉部地域支援課
〒790-0808 愛媛県松山市若草町8番地2
TEL：089-941-3828 FAX：089-941-4408